

戦 評

大会名

平成24年度全日本6人制バレーボール
クラブカップ選手権大会岩手県予選会

男子決勝

MASTERPIECE 2 { 25 — 23
25 — 19
— } 0 岡崎建設Owls

試合時間 0 時間 50 分

主 審 大 山 幸 司

副 審 佐 々 木 良 子

戦 評

準決勝で天皇杯覇者、岩手大学を制したMASTERPIECEであったが第1セット前半は、岡崎建設No15清水、No10三ヶ森らの力強いスパイクに圧倒される苦しい展開となる。それでも後半、MASTERPIECE No11浅沼のサーブからNo17数野のスパイク、ブロックなどで4連続得点をあげ22-22と追いつきそのままの勢いで先取する。

第2セット、岡崎建設はNo17菅田、No10三ヶ森のスパイクで反撃。一進一退の攻防となるが、MASTERPIECEは監督兼プレーヤーのNo8岩井のサービスエース、No17数野のスパイクで7連続得点をあげ、最後はNo16高橋(悠)のスパイクが決まり2年ぶり11回目の優勝を飾った。

全国大会での上位入賞に期待したい。

7～10行にまとめること。

戦評者 佐々木泰幸

岩手県バレーボール協会